

～突撃★ドメーヌ最新情報！！～

◆VCN°23 ジャン・フォワヤール

生産地方：ボジョレー

新着ワイン情報

AC ボジョレー・アリザリーヌ 2015 (赤)

2015年はワインの当たり年！収穫は例年よりも2週間早い8月28日にスタートしている！2014年に比べてブドウの粒が小さく果汁が凝縮していた結果、出来上がったワインはボリュウムが豊かでスパイシー！一方で、明るくチャーミングな果実味を見事に引き出しつつ、ワイン全体を上品にまとめるところはさすが巨匠のジャンだ！彼曰く、2015年はブドウの果皮が厚くジュースも凝縮していたので、ワインが重たくなならないよう抽出を抑えることに細心の注意を払ったとのこと。落ち着いて食事と合わせるのももちろん、ちょっと引っ掛けるにも最高のワインだ！

AC モルゴン・コルスレット 2014 (赤)

2014年は、前半の天候が悪く凶作が心配されたが、収穫の直前に奇跡的に天気が持ち直したミラクルな年で、ジャンお気に入りのミレジムだ！収穫直前までヴェレゾンも終わらず未熟だったブドウが、最終的に例年以上のアルコール度数のワインに仕上がったのをみても、いかに最後の天候に助けられたかが良く分かる！プラス、夏が涼しかったおかげでブドウにしっかりと酸が残り、とてもエレガントでバランスの良いワインに仕上がっている！ジャン曰く、2014年は今飲んで美味しい状態にあるとのこと！バラやシャクヤクなど香りがすでに華やかに開いていて果実味も艶やかで、ため息が出るくらい官能的なワインだ！

ミレジム情報 当主ジャン・フォワヤールのコメント

今回リリースするワインのミレジムについて語る。

2014年は、2013年同様に難しい年だった。スタートは全て順調で、開花も例年より3週間も早く、雨が降らないことが少し心配なくらい天気に恵まれていた。だが、7月に入り一転、気温も低く1日おきに雨が降るような不安定な天候が8月終わりまで続いた。夏らしい日がほとんどなく、ブドウの成長にもブレーキがかかり、毎日がベト病対策に追われる日々だった。このまま行くとブドウが未熟のまま収穫に入らざるを得ないと半ば絶望的だったが、9月に入り再び天気が戻ってきた。夏が遅れたようにやって来て、ブレーキのかかったブドウも全てみごとに熟し、最終的に傷のないきれいなブドウを収穫することができた。

2015年は水不足の年だったが、ワインの品質的には2005年や2009年に通じる当たり年だった。ブドウの開花は例年よりも2週間早い6月1日頃から始まり、あっという間に終わった。雨は6月中旬に60mmの大雨が降ったきり、8月の中旬までほとんど降らなかった。空気が乾燥していたおかげでブドウの病気は全くなく房の数も多かったが、一方で粒の大きさが小さく例年の半分ほどだった。長引く水不足と猛暑の影響で、ヴェレゾンの時期から成長にブレーキがかかりブドウのバテ気味だったが、8月15日に30mmくらいの恵みの雨が降ってくれたおかげで、多少息を吹き返した。ただ、総じて水不足は解消されず、結局収穫したブドウは小粒で果皮が厚く果汁が濃厚だった。

「ヨシ」のつ・ぶ・や・き

今年の5月中旬に初来日を果たして以来すっかり親日となったジャンとアニエス！

ジャンに今回、「日本のどこいうところに感銘を受けたか？」と質問してみた。彼は真っ先に日本の食べ物の美味しさと日本人のホスピタリティーを挙げてくれた。彼らは日本ではじめてクジラを食べたのだが、そのことについて感想を聞いてみると「私は政治を背景に食べ物を選んでいる訳ではない」と軽い口調で意味深い回答をしてくれた。

日本人のホスピタリティーについては、誰もが嫌な顔をせず親切に対応してくれることに対し本当に感銘を受けたようだ。彼らとの関係も今まで以上に深まり、コミュニケーションも非常にスムーズで、お世話になった日本の皆様のおかげと、改めて皆様に感謝です♪

(2016.5.30.ドメーヌ突撃訪問より)